

令和3年3月10日

鳥羽市議会会議

質疑通告者一覧表

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 議案第65号 令和3年度鳥羽市一般会計予算について</p> <p>次の点についてきく。</p> <p>①令和2年度当初予算編成時は、財務担当者から「財政危機宣言査定」と言われるように、大変厳しい査定となり財政健全化への取組みを強化してきた。</p> <p>1年が経過して危機的状況は、脱したと考えているのか。或いは、更に強化しなければならないのか、市長の存念をきく。</p> <p>②令和2年度当初予算では、15の継続事業について廃止を行った。令和3年度当初予算で継続事業を廃止したのはどれだけか。市長の政策として、廃止事業は役目を終えたのか。あるいは、形を変えて今後継続していくのか、考えをきく。</p> <p>③市長は、新型コロナウイルス感染症対策及び拡大防止策については不断の努力を行っている」と述べた。特に鳥羽市においては、観光産業を含む中小事業者にとって、コロナ禍でも地域経済を活性化させることは、最重要課題である。</p> <p>当初予算は骨格予算であるが、新型コロナウイルス感染症対策・拡大防止策及び地域経済を回復さす予算として、どこに計上されているのか、市長の「不断の努力」をきく。</p> <p>④市長は、「誰もがキラめく鳥羽、海の恵みがつなぐ鳥羽」を目指したいとしている。鳥羽市内には、「海」に恩恵を受けないで生活、仕事をしている地域住民も多く、この言葉には、鳥羽に住んでいて行政から取り残されていると考える市民もいる。当初予算は、市内全域を目配りした予算となっているのか、市長の考えをきく。</p> <p>&lt;市長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 議案第65号 令和3年度鳥羽市一般会計予算について</p> <p>令和3年度鳥羽市一般会計予算について、以下の諸点を質疑する。</p> <p>①歳入の基本について、骨格予算としながら「歳入の一般財源年間見込額を計上した」としている。歳入は最大限見積もられているか。</p> <p>②提案説明では「政策的な経費を市長選挙後の補正予算で計上する」としている。財源はなにをもってどれだけ充てるのか。</p> <p>③「市長選挙を控えておりますことから基本的に骨格予算とし」と説明した。骨格にしなければならない法的根拠はなにか。</p> <p>&lt;市長&gt;</p>			